

ハイブリッド開催

ヴィアアレブ®

発売一周年記念

講演会

〜日本から世界へ〜

2024.
8/3 SAT
15:00-18:05

プログラム・視聴方法の詳細は裏面をご確認ください。
タイムシフト再生により当日23時59分まで
ご視聴いただけます。

主催：アッヴィ合同会社

本セミナーのご視聴は日本国内の医療機関で医療行為に従事して
おられる医療従事者の方に限らせていただいております。

プログラム

Opening remarks 15:00~15:05 高橋 良輔 先生 京都大学 学術研究展開センター 生命・医薬系部門長

Session 1: 15:05~15:35 進行期パーキンソン病の治療戦略

座長 高橋 良輔 先生 京都大学 学術研究展開センター 生命・医薬系部門長

演者 波田野 琢 先生 順天堂大学医学部 神経学講座 先任准教授

Session 2: 15:35~16:25 日本におけるヴィアレブ治療の実際

座長 服部 信孝 先生 順天堂大学医学部 神経学講座 教授

演題 1 15:35~16:00 「パーキンソン病治療の進歩 —ヴィアレブの登場で何が変わったのか?—」

演者 馬場 徹 先生 国立病院機構仙台西多賀病院 脳神経内科 医長/パーキンソン病センター長

演題 2 16:00~16:25 「進行期パーキンソン病におけるヴィアレブの位置づけ
—当院における一年間の臨床経験を踏まえて—」

演者 木村 活生 先生 横浜市立大学附属市民総合医療センター 脳神経内科 診療講師

16:25~16:45 休憩

16:45~16:50 安全性情報提供と適正使用のお願い(アッヴィ合同会社)

Discussion: ヴィアレブ®を臨床でどう生かすか?

座長 武田 篤 先生 国立病院機構仙台西多賀病院 院長 渡辺 宏久 先生 藤田医科大学医学部 脳神経内科学 教授

Discussion 1 16:50~17:20 多職種による治療体制の構築

パネリスト 関 守信 先生 慶應義塾大学医学部 神経内科 准教授

山岡 葵 氏 横浜市立大学附属市民総合医療センター 看護部

Discussion 2 17:20~18:00 治療経験向上のために、どう考え何をするか?

パネリスト 西川 典子 先生 順天堂大学 神経学講座 准教授

池田 建介 先生 大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 助教

Closing remarks 18:00~18:05 服部 信孝 先生 順天堂大学医学部 神経学講座 教授

WEB視聴方法

当セミナーはハイブリッド開催となります。Web聴講をご希望の先生は事前のお申し込みが必要です。お手数ですが、下記のURLまたは右記二次元コードよりアクセスしてください。

<https://register.3esys.jp/register/vya240803n/>



●事前登録

- ① 事前登録の入力フォームに必要事項をご記入ください。入力後に内容に誤りがなければ「確認」ボタンを押すと画面が切り替わります。「送信」ボタンを押すと登録が完了いたします。
- ② ご登録いただいたメールアドレスに申し込み完了メールが届きましたら、以上で事前登録は完了です。

●視聴方法

- ① 登録完了後に届いたメールに記載されたURL のリンクから視聴ページにアクセスしてください。「本番ライブ配信」欄にあるボタンは、講演開始30分前から押すことが可能となります。30分前になりましたら、「本番視聴はこちら」ボタンを押してください。
- ② 再生ボタンを押すと視聴画面へと切り替わります。

注意事項

- ◆ 視聴に必要な「URL」は登録確認メールにてお送りいたしますのでメールアドレスはお間違いのないようご確認ください。
- ◆ 登録完了メールが届かない場合は、恐れ入りますが登録画面に記載された注意事項をご確認の上、再度ご登録をお願いいたします。